

叙任及辭令（六月分續）

○六月十六日

道路技師 伊藤 賢
五級俸下賜

同 館 喜八郎
土木技師 長尾 金次
（各通） 同 奥谷 研

十一級俸下賜（以上六月十六日愛知縣）

同 岩崎 雄治

七級俸下賜（六月十六日高知縣）

○六月十九日

土木技師 境 清吉

九級俸下賜（六月十六日高知縣）

○六月二十九日

道路主事 森 長三郎

年俸八百圓下賜（六月二十九日徳島縣）

○六月三十日

道路技師 與田喜知藏

五級俸下賜（六月三十日福岡縣）

同 進藤 政

七級俸下賜（六月三十日宮崎縣）

土木技師 土肥憲二郎

七級俸下賜（六月三十日長崎縣）

道路技師 篠原 誠一

九級俸下賜（六月三十日愛知縣）

土木技師 木村儀四郎

十級俸下賜（六月三十日群馬縣）

同 佐々 信治

十級俸下賜（六月三十日岩手縣）

道路主事 畠中 恭一

十一級俸下賜（六月三十日山梨縣）

（七月分）

○七月六日

和歌山縣道路書記 島 幸之助

道路主事ニ任ス

高等官八等ヲ以テ待遇セラル

石川縣道路技師

手兼土木技師

道路技師兼土木技師ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル（以上七月六日内閣）

道路主事 島 幸之助

和歌山縣道路主事ニ補ス

道路技師兼土木技師 船崎惣之助

千葉縣道路技師兼土木技師ニ補ス（以上七月六日内務省）

道路主事 島 幸之助

年俸參圓百下賜（七月六日和歌山縣）

○七月十日

地方技師 東 森藏

三級俸下賜（七月十日内務省）

道路技師 外所 太重

十一級俸下賜（七月十日群馬縣）

○七月十三日

土木技師兼道路技師 木村儀四郎

道路技師兼土木技師ニ任ス（七月十三日内閣）

道路技師 木村儀四郎

十級俸下賜（七月十三日群馬縣）

○七月十五日

道路技師兼土木技師 谷 堅

八級俸下賜

同 岡本 堅治

九級俸下賜（以上七月十五日京都府）

○七月十六日

北海道廳技師 杉森 文彦

歐米各國へ出張ヲ命ス（七月十六日内務省）

○七月二十日

道路主事 神戸元次郎

本職ヲ免ス（七月二十日内閣）

本職ヲ免ス（七月二十日内閣）

▲ 募 集 ▼

一 道路に關する感想 經驗 技術 又は研究 批判或は隨筆翻譯等の客稿を募る

但し抄譯翻譯引例等につきては其出所を記入し又匿名掲載を望まるゝ時は之を附記ありたし

二 道路交通に關係ある寫真並に繪畫を募集す

但し繪畫其他重要な參考品にして還付を要するものは其旨附記ありたし(返送料は之を要せず)

三 土木出張所又は管區所或は工區出張所等に於ける移動の報告並に所管内の狀況報道

但し本項は全國に於ける實際の活動振りを知る參考機關なるを以て簡易なりとも迅速に報告ありたし

道廳府縣を通じ活動表中に白欄なきやう相互の注意を希望す

○尙又掲載記事に關する注意若くは批評或は希望等あらば通知せられたし但し載否の如何に拘らず寄稿は凡て返戻せず

○掲載完了のものに對しては薄謝を贈ることあるべし

大正十二年五月一日

大正十四年 八月十日印刷

大正十四年 八月十五日發行

本號實價金五拾錢
(一ヶ年分金六圓)

誌 價 送 及 價

内國送料 外國送料
金貳錢 金十二錢

東京市麴町區大手町内務省内

發行者 道路改良會

同

編輯者 平山慶次郎

東京市小石川區諏訪町五十六

印刷所 常磐印刷所

同

印刷者 堀江關武

全賣御 國切申 各の込 書節あ 店はり 接し

所捌賣大賞發

東京銀座 東京本郷 東京神田 大阪梅田 京郡四條 朝鮮京城 日韓書房 東海堂 誠春堂 東京堂 盛文館 共盛社